

## 2014 冬の特別プログラム

### 子どものためのワンデープログラム『ダリオさんと井上有一展で遊ぼう』の様子



イタリアから招いたアーティスト・ダリオさんと並河さんと一緒に、国際的に高い評価を受けている前衛書家であり、茅ヶ崎市、寒川町で学校教員として勤務をした井上有一の展覧会を「かたち」に着目してみんなで見ました。展示室で子どもたちが写し取ってきたお気に入りの「かたち」をもとに、スタビロというクレヨンのようなものや、絵の具や筆、布に水など、さまざまな素材を使って「かたち」を描きました。手をたたいたり、モデルさん歩きをしてみたり、演劇的な要素を取り入れつつ、一緒に体を動かし、声を出してと盛りだくさんのこのプログラム。保護者と離れて、子どもたちがアーティストのダリオさん・並河さんとスタッフとともに、一緒に展示をみて、お弁当を食べて、体を動かし、手を使い、頭も使って、美術館で丸一日楽しみながら、みんなで布に「かたち」を描きました。めいっぱい遊びながら子どもたちが描いた布は、井上有一の作品の「かたち」の痕跡が見えてくる素敵な作品となり、展覧会期中は美術館の2階の窓に展示されました。(美術館 H.F.)

- 実施日 平成 27 年 1 月 10 日 (土) 10:30 ~ 15:00
- 講師 ダリオ・モレッティ (演出家・美術家・俳優)、並河咲耶 (ファシリテータ)
- 対象 5 ~ 8 才
- 参加者 5 才 -1 名、6 才 -8 名、7 才 -3 名、8 才 -2 名 (計 14 名)



布を巻かれちゃった!



1 井上有一さんの作品を見る



2 作品にあった“かたち”を描く



3 楽しむための準備体操



4 こんな動きもしてみたよ



5 いろんな“かたち”があったんだ!



6 子どもたちの共同作品の完成!

#### ● 講師プロフィール

##### ダリオ・モレッティ (演出家・美術家・俳優)

1978年に子どものための劇団を設立。子どもたちの描く夢やファンタジーを題材に、美術、演劇、ダンス、音楽などのジャンルにとらわれず、コミカルかつ詩的な作品を創作。舞台作品だけでなく児童向けの絵本も制作し、近作『くまさんのうた』は2012年、イタリア文化会館で行われた「イタリアの絵本と子どもの本」展や「ポーロニャ国際児童図書」展にも出展。子どもを対象とした様々な要素を加えたワークショップを多数実施。

##### 並河咲耶 [なみかわ・さや] (ファシリテータ)

幼少期より、ピアノ、フルート、マリンバ、ハーブ、琴、尺八に親しむ。マサチューセッツ州立大学の音楽学部へ入学し、打楽器、ピアノ、音楽理論を専攻。卒業後、NPO 法人 ST スポット横浜に勤務。ジャンルを問わず、コンテナポラリーアートにも携わり、ダリオ・モレッティとともにワークショップを多数実施。